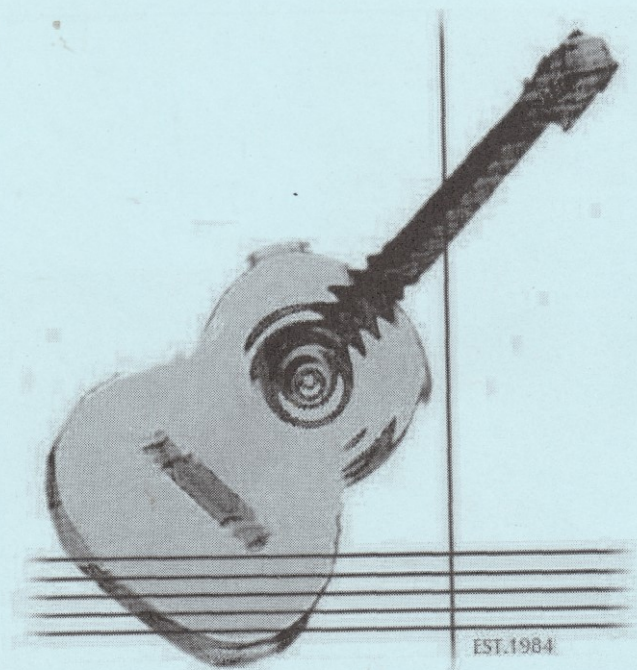


第26回  
奈良ギター合奏団  
定期演奏会

奈良県大芸術祭参加



2014.9.28 (日) 3:00 p.m.  
ならまちセンター 市民ホール

# 【プログラム】

## ◆ . . . . . 第一部 . . . . . ◆

### 〈クラシック合奏〉

カルメン 組曲  
闘牛士  
前奏曲  
アラゴネーズ  
間奏曲  
ハバネラ  
ジプシーの踊り



## ◆ . . . . . 第二部 . . . . . ◆

### 〈ギターアンサンブル 50's〉

ひょっこりひょうたん島  
朝日のあたる家  
アパッチ  
ダイヤモンドヘッド  
パイプライン  
少年時代

### 〈バロック・アンサンブル〉

チェンバロ協奏曲 第5番 BWV1056  
第2楽章 ラルゴ  
第3楽章 プレスト  
シンフォニア BWV29

### 〈独奏〉

ひまわり  
見上げてごらん夜の星を

## ◆ . . . . . 第三部 . . . . . ◆

### 〈ポピュラー合奏〉

渚のアデリーヌ  
トリッチ・トラッチ・ポルカ  
はじめから今まで  
イン・ザ・ムード  
ブルータンゴ  
情熱大陸



## 【曲目解説】

### ★ 第一部 ★

#### ♪【カルメン 組曲】 ビゼー 作曲

ビゼーは、19世紀のフランスの作曲家です。

『カルメン』組曲は、ビゼーの死後、フリッツ・ホフマンが劇中より選曲・編曲したもので、第1組曲（前奏曲・間奏曲中心）と第2組曲（アリア・合唱曲中心）があります。本日はその中から、6曲を選び、並び替えたものです。

#### 闘牛士（前奏曲）

TVやCMなどで頻繁に使用されている有名な曲です。冒頭のテーマは、闘牛士の入場の行進場面で、中間部に出てくるのは「トレアドール...」と歌われる「闘牛士の歌」で再び演奏されます。

#### 前奏曲

宿命のテーマとも言える重苦しい主題です。

#### アラゴネーズ（間奏曲）

打楽器のキビキビとしたリズムに乗った全合奏に続いて、哀愁を帯びたメロディが出てきます。アラゴネーズとはスペインアラゴン地方の踊りという意味です。

#### 間奏曲

バスギターと低音パートプライムギターの分散和音の上に、ソプラノギターとアルトギター、そして、フルートの牧歌的なメロディが演奏されます。この曲はもとは「アルルの女」のために作られたものです。

#### ハバネラ

ドン・ホセを惑わすカルメンのアリア。ハバネラのリズムによって「恋は野の鳥...」と歌い始め、歌に応じて、男声合唱の合いの手が入ります。ハバネラとは、キューバの民俗舞曲およびその様式です。

#### ジプシーの踊り

2本のギターで始まるエキゾチックなメロディに続き、カルメンが歌い始めます。曲は次第にテンポ・アップし、盛り上がりつつ終わります。

### ★ 第二部 ★

#### ♪【ひょっこりひょうたん島】 宇野 誠一郎 作曲

1964（S39）年4月から5年間NHK総合テレビで放送された人形劇のテーマソングです。博士、ドン・ガバチョなど個性豊かなキャラクターたちが、ミュージカル形式で笑いと風刺、冒険の物語を繰り広げ、子供たちの多大な人気を得ました。

#### ♪【朝日のあたる家】 作曲者不詳 アメリカの伝承曲

半生を懺悔する女性の歌で、暗い情念に満ちた旋律によって注目されました。多くの歌手が歌いましたが、ボブ・ティランが1962年デビューアルバムの中でこの曲を取り上げ、真に迫ったボーカルで高く評価されました。アニマルズも1964年にシングルとしてリリースし、ビルボードのヒットチャートで三週連続1位とヒットしました。

#### ♪【アパッチ】 ジェリー・ローダン 作曲

タイトルは1954年のアメリカの西部劇映画「アパッチ」（バート・ランカスター主演）から取ったということです。イギリスのロック・グループ「シャドウズ」が1960年に初めてレコーディングし、アメリカのベンチャーズは1962年にカバーしています。

#### ♪【ダイヤモンドヘッド】 ダニー・ハミルトン 作曲

ハワイ・オアフ島の火山 Diamond Head をイメージして作られました。「パイプライン」に続くサーフィン・ロックの名曲で、日本ではこの曲によりベンチャーズ人気に拍車がかかり不動の地位を確保していきました。1965年1月にリリースされています。

#### ♪【パイプライン】 ボブ・スピッカード&ブライアン・カーマン 作曲

オリジナルはインスト・バンド「ザ・シャンティズ」のメンバー2人が作曲し、1963年にリリースしました。翌年の1964年にベンチャーズによるカバー曲が発表され、日本ではこちらがヒットしました。

#### ♪【少年時代】 井上 陽水 作曲

1990年（平成2年）、篠田正浩監督が製作した映画「少年時代」の主題歌です。映画は日本アカデミー賞を受賞しました。原作は柏原兵三の小説「長い道」で太平洋戦争末期、疎開地での少年たちの交流を描いています。ドラえもん作家の藤子不二雄による漫画もあります。

♪【チェンバロ協奏曲 第5番 BWV1056】 J.S.バッハ 作曲  
第2楽章 ラルゴ

ピチカート伴奏を背景に繰り広げられる美しいメロディの曲で、「アリオソ」の名でも広く親しまれています。アリオソとは「歌うように」を意味する音楽用語ですが、今日は歌うように演奏できますでしょうか。バッハのカンタータ第156番のシンフォニアにもこの曲が用いられています。

第3楽章 プレスト

8分の3拍子の舞曲風のリズミカルな曲です。  
2楽章、3楽章ともチェンバロソロの部分を数人の奏者で分けて演奏します。

♪【シンフォニア BWV29】 J.S.バッハ 作曲

バロック音楽においてシンフォニアとは、「声楽作品中に挿入された歌唱を伴わない器楽の合奏曲」を指しますが、今日演奏するシンフォニアは、カンタータ第29番「神よ、われ汝に感謝す」の最初のシンフォニアです。この曲は、無伴奏ヴァイオリンパルティータ第3番（リュート組曲第4番）のプレリュードを原曲としていて、原曲の旋律を演奏するオルガンにトランペットやティンパニが加わり、祝祭的で華やかな雰囲気曲になっています。原曲のプレリュードはギターソロでもよく演奏されますが、それとはかなり異なった趣のシンフォニアをお聴き下さい。

♪【ひまわり】 ヘンリー・マンシーニ 作曲

戦争によって引き裂かれた夫婦の余りにも悲しい物語。ソフィア・ローレンとマルチェロ・マストロヤンニ主演の映画の主題歌。スクリーン一面に広がるひまわり畑をバックに流れるメロディーが心に沁みます。

♪【見上げてごらん夜の星を】 いずみたく 作曲

夜間高校の生徒が、普通高校へのコンプレックスを感じながらも学べる喜びと楽しさを表現したミュージカルの主題歌。永六輔作詞、坂本九の歌で、今でも多くの人に歌い継がれている名曲です。

★ 第三部 ★

♪【渚のアデリーヌ】 ポール・ド・センヌヴィル 作曲

リチャード・クレイダーマンと言えばこの曲を思い浮かべるほど有名な曲です。日本では「渚の……」と訳されていますが、もともとは、センヌヴィルが生まれたばかりの愛娘に捧げたバラードとのこと。ピアノとはひと味違ったギターの甘い音色でお届けします。

♪【トリッチ・トラッチ・ポルカ】 ヨハン・シュトラウスⅡ世 作曲

トリッチ・トラッチは「ぺちやくちゃ」という意味、つまり「おしゃべりポルカ」ということですね。朝から晩まで井戸端会議、やれやれいつになったら終わることやら……。そうそうこの曲、きょうもどこの運動会で演奏されているかも知れません。

♪【はじめから今まで】 ユ・ヘジュン/オ・ソクジュン 作曲

言わずと知れた韓流ドラマブームの先駆け「冬のソナタ」のテーマ曲です。チュンサンの甘いマスクが多くの女性の心を射止めました。実はこのドラマ、男性の隠れファンも少なくなかったとか。ねっ、ユジンの涙につられて泣いていたあなたのことですよ。

♪【イン・ザ・ムード】 ジョー・ガーランド 作曲

グレンミラー楽団の定番曲です。ジャズと言えばアドリブ、と言いたいところですがそこはお楽しみに。まずはノリノリで演奏します。多分のれます。のれる……と思います。観客のみなさま、手拍子ご協力よろしくお願ひします。

♪【ブルータンゴ】 ルイ・アンダーソン 作曲

1951年に作曲されたこの曲は、器楽曲としてはじめてミリオンセラーになりました。一見単調なメロディーですが、それがなんとも心地よく、いつの間にか口ずさんでしまう魅力があります。本日はギター合奏でチャレンジします。

♪【情熱大陸】 葉加瀬 太郎 作曲

毎日放送制作ドキュメンタリー番組「情熱大陸」のテーマ曲です。練習で一番時間を費やしたのが、つんのめるようなサンバのリズム、身体で覚えるために、団員たちは寝る間も惜しんでそのリズムをつぶやき続けたとか。練習の成果をぜひお聴きください。

## 【団員紹介】 ( ) は在団年数

井内 悟 (12年目)	理髪店で「耳を出して」と注文したら「じゃ、上もそれに合わせますか」・・・「上？」お届けしたい音がありました、一生懸命練習しました、是非お聴きください。
石原 智子 (7年目)	日頃は自分の歳の積み重ねを感じないのですが。。。情熱大陸のリズムになかなか乗れなくて(ー：ー)年齢は実に正直です(°〇°)。
稲葉 圭司 (2年目)	大阪府交野市在住で、入団2年目です。今年はクラシックもポピュラーもバスギター担当ですが、人数も2,3人のため重要なパートです。合奏の楽しさを実感しながら、親指の腹を真黒にして頑張ってます。
今井 哲治 (4年目)	今年で4回目の定期演奏会出演です。日頃の練習成果を出し切るよう頑張り、演奏する楽しさを今回も体験させてもらいます。
岩井 道雄 (29年目)	数年前に計画したサンチャゴ・デ・コンポステラへの徒歩の旅。何とかたどり着きました。帰りマドリードのラス・ベントス闘牛場へ行って見物。今年の演奏曲は力入ります。
大野 明子 (17年目)	今年3人目の孫が誕生しました。ママのお腹にいる時、ギターを弾いてあげると中からキックの連発！心地いいのか悪いのか…。本日の演奏が皆様の耳に心地よく響きますように。。。
小田 良一 (5年目)	今年2年目のポピュラー指揮を務めます。本日演奏の「情熱大陸」のどこかに聞き覚えのあるメロディーが隠されています。さて、その答えは…。演奏会をお楽しみに。
小田 則子 (5年目)	昔、家にあった誰も弾かないギターとテキスト。もったいないので少しやってみるとけっこう面白い…。のが始めたきっかけです。今はギターにのめり込んだ生活を送っています。
川本 秀子 (4年目)	この歳でまさかのベンチャーズ。私の人生のシナリオになかったことです。テケテケをお楽しみください。
北尾 美喜子 (26年目)	いつも奈良ギター合奏団を応援してくださっている皆さんありがとうございます。演奏する私達も聴きにきてくださる方も楽しめる演奏会ができたと思っています。
草 あけみ (8年目)	今年も参加させて頂いた事に心から感謝しながら、異常気象で、猛暑日が続いたこの夏、奈良ギター合奏団の演奏をお聴きいただき、残暑を吹き飛ばしていただけるよう頑張ってます。
柴田 幸夫 (2年目)	誰しも長いブランクの後は指が動かない。さらに、練習すれば動くようになると思っていた指が動かない。けれども、自分なりに弾ける範囲で合奏を楽しませてもらうことにした。
寺井由紀子 (4年目)	新しい楽譜を初めて見たときは、こんなとても無理とと思っていましたが、何とかゆっくり弾けるようになり、遅れながらも音楽らしくなり、もう一頑張りと言いつつ来ました。この歳で挑戦出来ることに感謝しています。
浜口 輝夫 (5年目)	入団して良かったこと。それは一人では出来ない曲、やりたかった曲、知らなかった名曲を演奏する機会に恵まれたことです。足を引っ張らないように、ストレッチを入念にして、練習に励む毎日(？ま、いいか)です。
浜田 正則 (6年目)	落語では話の途中で「間」が大切なようですが、演奏曲目でも随所に「間」が出てきます。一方話し終えない途中で次の話しに移ることもあり、「間」と「出しゃばり」を意識しながら良い演奏ができるよう頑張ります。
春元 靖弘 (12年目)	今年も演奏会を迎えることができ嬉しく思います。皆様にとどまで懐かしさや楽しさを与える事ができるか、わくわくです。年齢を重ねると、毎日練習をすることが健康や生きがいに繋がっているように思います。

福村 みどり (3年目)	合奏団の仲間に入れていただいてから早いものでもう3回目の定期演奏会を迎える事となりました。少しでも長く、元気で、楽しくギターが続けられるように、足、腰と指も鍛えなくてはと思っています。
藤戸 克行 (11年目)	フルート担当。指揮・編曲者、メンバーの温かい支えで、ここまで来れました。ギターを引き立たせる演奏が出来れば、と思っています。単独のプレッシャーに負けないよう、精一杯演奏しますので、よろしく！
松井 あずさ (4年目)	只今、8人家族。忙しい中、去年から始めたホットヨガと、自然の中での時間を楽しんでます。団員皆で仕上げていく音楽(時間)が好き。自然の中で聞こえる音楽も好き。私の癒しです。
南 和子 (6年目)	入団して早いもので6年目になりました。団員の平均からするとまだまだ若輩者です。
宮田 稔 (8年目)	今年四国八十八ヶ所霊場開設1200年に当たるということもあって、6月からバスで行くお遍路さんを始めました。
山岡 初彦 (17年目)	60歳を過ぎての肉体改造計画。「胸の筋肉ピクピク・割れた腹筋」は可能か？
山岡 敦子 (17年目)	パーカッションを始めてからは、聴いている曲のリズムやパーカッションの入り方ばかり耳に入ってきます。まだまだ新米です
横山 伸幸 (18年目)	古株ということで今年は事務局(団長)を仰せつかっていきます。老化防止のはずのギターが最近では腰痛・肘痛・指痛との闘いとなっていますが、素晴らしい仲間とともに好きな音楽が出来ることに感謝！
吉村 雅幸 (2年目)	二年目になります。もう慣れた？余裕？でも必死でついて行っています。この年で自己研さんでできるのはすばらしいと思います。パートはクラシック4th、ポピュラー2ndです。どこにいるかわかるかな。
渡邊 宣行 (14年目)	有難いことに、奈良市では65歳以上は市の温水プールが無料です。で、毎週2回1km泳いでいます。70歳からは寺院の拝観に特典があるという。とても楽しみます。ギターで指先動かしてボケないようにしようっと。
渡部 純子 (12年目)	初めて中学校を巣立って行った教え子の毎年恒例の同級会が、先日今年もありました。彼らの年齢は57歳。この合奏団のメンバーの平均年齢とほぼ同じ。私は最年長である年齢を忘れ皆さんとの交わりを楽しんでいます。

## 〈賛助出演〉

大西 収 (パーカッション)	今年もまた奈良ギター合奏団で叩かせてもらえることになりました。例年より少し早いので、「ちょっと遅い夏祭り」のつもりで、みなさんも一緒に盛り上がるリズムをご期待ください！
吉田 恵実 (司会)	11月に大和文華館で朗読の舞台をすることになりました。舞台に向けて少しでも体を絞っていきたいと思いつつ、今日もご飯がおいしい。。。。
米田 哲也 (写真・映像)	今年も、「縁の下」ならぬ「客席の場末」からオーラを頂きます。微力ながら、どんなパワーが映せるか楽しみです。

ホームページ「奈良ギター合奏団」 →